

分類	3-53	教科名	外国語	科目名	基礎英語（選択）		
対象学科（コース）	全学科			学 年	3	単位数	2
指導目標	1・2年次のオーラルコミュニケーションⅠの学習を基礎に、英語を用いた会話の基礎を発展させるとともに、英語検定合格にむけて演習をする。						
内 容	聴解・口頭表現演習を通してさまざまな場面で用いられる頻出表現を習得したり、英語検定合格に必要な語彙力を身につけたりする。 実用英語技能検定3級レベルの力の習得と二次試験での面接に備えて interview の練習をする。						
内容の取扱い	AETとの Team-Teaching を取り入れ、ペアワークやゲームを通して Listening および Speaking 能力の向上を図る。						
指導計画	学 期	指 導 事 項	指 導 内 容			予定時間	
	1 学 期 4～6 月	文法・語法演習（基本）	テキストを使用して演習を行う。			20	
		日常会話表現（基本）	ALT と一緒に日常で使われる会話表現を耳と口を使って練習しながらマスターする。				
		過去問演習	英検の過去問を解いて、出題傾向に慣れる。				
		英検受験①	英検を受験して、その時点での英語力を自己分析してからその後の学習計画の指針とする。				
	2 学 期 7～11 月	文法・語法演習（発展）	テキストを使用して演習を行う。			28	
		日常会話表現（発展）	ALT と一緒に日常で使われるより進んだ会話表現を耳と口を使って練習しながらマスターする。英検の会話表現とリスニング対策を行う。				
		過去問演習	上位級の英検の過去問を解いて、出題傾向に慣れる。				
		英検受験②	英検を受験してその時点での英語力を自己分析する。				
	3 学 期 12～2 月	過去問演習	英検の過去問を解いて、出題傾向に慣れる。			22	
		英検受験③	英検を受験してその時点での英語力を自己分析する。				
	教科書・副教材他	英検 Pass 単熟語（旺文社）、英検予想問題ドリル（旺文社） プリントを必要に応じて適宜配布する。					

評 価 規 準					
評価項目・対象	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	評価比重
出席・態度	◎				
表現演習	○	○	◎	○	
口頭試問		○	◎	○	
評価の重点	表現力、習得した語彙の運用能力、平素の授業態度				